

# みちのく損保第100回麻雀大会奮闘記



決勝大会を前にまずは記念撮影。写真は左側より、ツキの藤澤（筆者）、情熱の大久保さん、緻密な菅井さん

| No | 氏名     | 1回  | 2回  | 小計  | 3回  | 小計  | 4回  | 合計  | 順位 |
|----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|
| 1  | 菅井 彰   | 23  | 8   | 31  | 120 | 151 | 102 | 155 | 1  |
| 2  | 大久保 大  | 189 | 104 | 293 | 28  | 321 | 27  | 489 | 2  |
| 3  | 藤澤 清   | 165 | 142 | 307 | 120 | 427 | 27  | 489 | 3  |
| 4  | 長井 和   | 7   | 43  | 50  | 84  | 134 | 77  | 162 | 4  |
| 5  | 菅井 浩   | 153 | 196 | 349 | 139 | 488 | 48  | 536 | 5  |
| 6  | 大久保 洋一 | 46  | 8   | 54  | 210 | 264 | 118 | 322 | 6  |
| 7  | 菅井 亮   | 213 | 60  | 273 | 128 | 401 | 67  | 468 | 7  |
| 8  | 菅井 晋   | 116 | 169 | 285 | 214 | 499 | 26  | 525 | 8  |
| 9  | 菅井 彰   | 182 | 45  | 227 | 66  | 293 | 105 | 398 | 9  |
| 10 | 菅井 亮   | 159 | 149 | 308 | 160 | 468 | 41  | 509 | 10 |
| 11 | 菅井 重   | 95  | 95  | 190 | 80  | 270 | 100 | 400 | 11 |
| 12 | 森 実    | 121 | 41  | 162 | 109 | 271 | 22  | 293 | 12 |
| 13 | 菅井 昭夫  | 21  | 269 | 290 | 70  | 360 | 71  | 431 | 13 |
| 14 | 藤澤 清   | 42  | 132 | 174 | 44  | 218 | 190 | 238 | 14 |
| 15 | 菅井 昭   | 11  | 129 | 140 | 42  | 182 | 117 | 231 | 15 |
| 16 | 佐藤 昭   | 10  | 58  | 68  | 26  | 94  | 58  | 140 | 16 |



## みつわ会から5人の雀士が第100回記念大会に参戦

**平** 成28年3月12日みちのく損保平成27年度麻雀決勝大会が開催されました。3月の決勝大会は開催回数第100回という節目の大会となりました。みちのく損保麻雀部会は毎年5月から奇数月に毎回半荘4回の大会方式で、5回開催されます。毎回9卓から11卓の40名前後の参加であり、みちのく損保の各部会の中でも参加者の多い行事の1つです。参加者の年齢も60代から90歳超まで幅広

く参加しています。

みつわ会から参加は、菅井さん、清和さん、大久保さん、長井さん、藤澤が常連メンバーです。

福島から参加でいつもおおらかな笑いの

清和さん、

あくまでも冷静で緻密な打ち筋の冴える菅井さん、

冷静な中に情熱を秘めた大久保さん、

ツキ麻雀の藤澤、

放銃も恐れないおおらかな打ち方の長井さんと多彩なメンバーが集結しています。



## 決勝進出者16名の内3名はみつわ会の強者

**年** 度末の決勝大会進出のルールは毎回の大会のポイント合計で決まります。ポイントは順位で異なり、優勝者は10ポイント獲得、2位は9ポイント獲得となり、以下10位1ポイントまでカウントされ、5月から翌年1月までの獲得ポイントの上位8名がAクラス、その次の8名が

Bクラス参加資格者となり、3月の決勝大会に参戦できるシステムになっています。決勝大会はAクラス2卓・Bクラス2卓でクラス毎の優勝を争います。

今年はみつわ会から実力を反映したと思われる2名の方、大久保さんがAクラス、菅井さんがBクラス、そしてツキの女神が一度微笑んだと思われる藤澤の計3名が決勝大会に進出しました。



### 実力者2名は堂々の3位！ 心は次年度決勝大会優勝！



**決** 勝大会はさすがに上位者の大会とあって、ミスが許されない雰囲気の中で進行しました。結果は、大久保さんがAクラス3位に、菅井さんがBクラス3位にみごと入賞しました。ツキ麻雀の藤澤は運の女神が微笑まず、実力通りマイナスに沈みました。午後5時を過ぎたころに大会は

終了しましたが、毎回健康的な時間に終了する麻雀大会です。

年齢とともに麻雀力を向上させているように思われる大久保さん・菅井さんは、それぞれ3位入賞を果たしても次年度の決勝大会優勝を密かに期しているようにお見受けしました。

藤澤はツキの女神の次回麻雀大会での微笑を期待しつつ、午後6時からの次の趣味の会ブラームスのドイツレクイエムの練習会場に向かったのです。

<ほほえみの雀士・TOSIO FUJISAWA 記>

## みちのく損保クラブ平成28年度総会

平成28年6月7日（火）於：パレス平安



(後列左) 村田博、佐藤賢一、清和才二、田中栄

(前列左) 千葉繁明、星利夫、佐藤尚義、

長井輝夫、大久保和彦 (敬称略)

みちのく損保クラブの今年度の総会は、会員53名が参加し開催されました。その内みつわ会からは9名の参加がありました。

原田会長の挨拶に続き、損保協会東北支部五味事務局長から熊本地震に関する報告を含め挨拶がありました。支払い件数は約15万件、支払総額2400億円になり、阪神淡路の震災の783億円を超え史上2番目になりました。阪神淡路の時の地震保険普及率は8%台でしたが現在は28%台になっており、そのことが支払額を大きくする要因と思われます。引き続き地震保険の普及を図っていくので皆さんのお力を頂きたい。

また、長寿表彰があり、みつわ会から長井・大久保の両氏が喜寿の表彰を受けました。総会終了後に懇親会が開催され、新役員・新会員の紹介があり、会員相互の親睦を深めるなか、閉会となりました。 (田中栄 記)

## 青葉山断想

「風に散る花の行方は知らねども、惜しむ心は身にとまる」西行

みちのく仙台の遅い春も過ぎ、青葉が茂る季節になると心に蘇るのは、やはり青葉山を中心とした私の青春の一駒である。

第2次大戦の際、昭和17年10月、私は学徒動員により盛岡62部隊（歩兵）に入隊、昭和18年、陸軍予備士官学校入学のため仙台に来た。現在の東北大学の教養部のある川内地区は、当時、第2師団司令部を中心とした各特科連隊があり、青春の日々に銃を担いで追廻練兵場（現在の追廻住宅付近）へ通ったものである。今でも青葉城の櫓の木や苔むして残っている石垣を見ると、胸が締め付けられる思いに襲われるのである。青葉山の青葉山ゴルフ場（現在東北大学青葉山キャンパス）の一角が当時は陸軍予備士官学校の合同演習場であり、トーチカの訓練、塹壕掘訓練が行われた。このような激烈な訓練の余暇には、八木山橋（当時は吊り橋）をわたって八木山の野球場（今の動物園内）まで駆け足したのは懐かしい思い出である。訓練生の中には東京六大学で鳴らした選手もいた。学生気分の抜けない私たちは、たびたび野球にしばし戦争も忘れて興じたものでした。

昭和38年4月、私は日新火災仙台支店勤務を命ぜられ盛岡から着任した。20年ぶりに、再び住むことになった仙台西公園の桜の木一本一本が私にとっては感慨深いものがあつた。戦争を経て再会した山川草木に戦争で失った数多くの戦友の御霊の冥福を祈った。沖縄戦やフィリピンの戦野において散華していった友の姿が私の脳裏に去来する。これらの尊い犠牲があつたればこそ、得られた平和や民主主義をもっと大切にしなければならないと思っている。

当時は、青葉山に連なる一帯は、ようや

く造成が緒に着いたばかりで山肌を覆う松林もまだうっそうとして、杜の都の面目を保持していた。

そして、仙台が3度目となる昭和49年7月、私は東京より着任した。そこで、仙台市とその中心である青葉山をこよなく愛する私は、ためらいなく仙台市に永住を決意して、青葉山の一角に自宅を建築したのである。私と青葉山の奇しき因縁に満足感に浸っている。私の祖父母は、明治維新後の版籍奉還・廃藩置県と共に、士族生活に終わりを告げ僧籍に入った。祖母は仙台から嫁入りをしている。私は、租母から数えて3代目、仙台3度の居住は単なる偶然ではなく、人知では計り知れない運命の複雑さをつくづくと感じている。私は、時には青葉山ゴルフ場（現在東北大学）でクラブを芝に打ちつけては軍隊時代の事などが走馬灯のように蘇ってくる。（みちのく損保クラブもここからスタートした）あの不寝番の夜など、聞こえてきた市電の音を唯一のシャバの音と聞き、懐かしかったことも、つい、昨日のようである。

年年歳歳人同じからず、自然のみが変わることなく私を迎えてくれるが、その自然も都市化による山容の変貌はまったく驚くばかりで、種々の公害も惹起している。仙台市においても例外ではなく、杜の都の様相は年と共に失われつつあるのは寂しい限りである。月日の流れの速さに驚くとともに、古き良き遺産までが音を立てて崩壊していくのを見ると寂漠たる思いしきりである。今朝、ウグイスのさえずりで起こされたが、一日一日が短く感じる今日この頃である。

平成28年6月16日 白井力



## みつわ会会員と社員の交流会

§ 日時：平成28年6月25日（土）

§ 概要：直前で2名が高熱のため欠席。参加者は9名となりましたが、寂しいのは人数だけ。集まりは大変盛り上がり、楽しいひと時を過ごしました。



## 定例昼食会

§ 日時：平成28年7月28日（木）

§ 概要：紅一点の斎藤勝子さんも含め、19名の参加がありました。加藤さんから「雁の群れと人間社会のルール」、星さんから「留学生に見る中国の今」のお話がありました。また佐藤友彦さん、嶋原さんからは、ご夫婦の今について、近況報告がありました。



## 9月移動例会のお知らせ (JR東北本線の旅、館腰駅・名取駅)

◎9月23日（金）9時45分 仙台駅2階スタンドグラス前 集合



### 雷神山古墳

愛島丘陵(標高 40m)の東端に築造された東北最大の前方後円墳で、国指定の記念物史跡。「雷神山古墳」という名称は、古墳の頂部に雷神様を祀った祠があり名づけられた。



### 館腰神社

弘仁2年(811年)に、弘法大師(空海)が京都伏見稲荷社分霊したことに由来するとされ、日本三大稲荷のひとつといわれる岩沼市の竹駒神社の姉神として崇敬されている。



ドイツ風民家の佇まいから見渡す緑の庭園。どこよりも新鮮な生ビールと“秘伝の揉みダレ”ジンギスカン。解放的空間で「旨い」を堪能しよう。

- ・参加の希望の方は、**8月31日までに村田までご連絡下さい。**
- ・連絡先：090-7328-2005、022-272-9254 (村田 博)

## お元気ですか？ ～わたしは今～

### 目指せ100歳の組？ おばさまとの楽しいひととき！



こんにちは、千葉です。あんなにスキーをやっていたので大丈夫だと思っ



ていましたが、時々弱くなったのを感じています。おかげさまで70歳になりました。先日みつわ会の本部からお祝いをいただきました。私の母が亡くなったのが70歳だったので、私もその年齢を迎えられて目標を達成いたしました。今は「目指せ100歳の組」にまぜてもらって、80代のお友達などと会った時などにはそんな話をしています。

母の妹が会津若松の猪苗代湖の近くの要介護の施設に入っていて、私の話ばかりするということなので、今、高速バスに乗って通っています。私の生まれた時からの事を知ってくれているおばなので、とても話が合いますね。それでおばのお相手して、「いっぱいしゃべらせて悪かったねえ」って言うと、「いっぱいしゃべったから頭がスッキリしてとっても気持ちいい」って言うってくれるんです。

今そんなことをしています。私は体調も問題なく元気です。これからもよろしくお願いいたします。(28年OG会にて)

千葉信子さん 宮城県仙台市

### 大変革を乗り越えて！ ポン・チーもまた楽し！



こんにちは、千葉です。やっと総会に参加することが出来ました。私は55歳でやめる寸前に大変革がおきまして、それは何か



と言うと機械化が導入されたことです。もう大変でした。その機械をマスターしないと給料は出ない、会社は首になるかもしれない。次の日はエラー何%だといろんなものが出てきまして、それが一番の印象になっています。まあそれをマスターしないと退職できないということもあり、その頃は学校の先生などにこっそり習ったりしていました。

大革命・大変革に日新火災もなった訳ですが、私が一番印象深いのは積立ものフリ

ープランです。例えば保険料一万円で、保険金額がなんぼで日額なんぼと、そういうものを作るわけですが、それがOKになった時は結構自分も出来るのかなあ〜と思った記憶があります。でも、色々な保険会社の名前が変わるたび、ああ〜ここが変わったのかなあ〜と思いますが、私がいる間は日新火災の看板はずっと出とりますよ。

私も78歳になり、今、週一回のストレッチに行っていて、あと「賭けないで・競わないで・飲まないで」と言う健康マージャンをやってます(拍手)。結構面白いんです、ポンとかチーとか(笑い)。今回なかなか会えなかった人とも会えうれしいです。ありがとうございました。(28年総会にて)

千葉三千代さん 青森県青森市

## 新しい仲間を紹介します (28年度新規入会者)

熱海 智子 (あつみ さとこ) さん 宮城県仙台市



4月から「みつわ会東北支部」に入会させていただきました熱海智子です。よろしくお願ひいたします。

生まれ育った仙台に帰ってまいりました。6月のマンションの定期総会で住居マンションの管理組合理事長を仰せつかりました。日新火災在職中は、

役員をずっと断り続けてきましたが、これからの2年間はマンションの皆さんとともに課題に取り組みたいと思います。

また、ここ数年間は体のメンテナンスを怠っておりましたので、体育教室に通い始めました。ストレッチに励み、体力をつけたいと思います。これからどうぞよろしくお願ひいたします。

## 東北フォトさんぽ ～みちのくの魅力～



川西ダリア園：山形県東置賜郡川西町

4ヘクタールに650種、約100,000本のダリアが8月から11月初旬にかけて咲き競う、日本最大規模の観光ダリア園です。

感動・感激で「すべて見てまわるぞ」と、意気込んで園内を回り始めたものの、三分の一も見ないうちに疲れてしまいました。ゆっくり、のんびりと半日かけて散策するのが良いですね。避暑地から戻って来たアキアカネ(秋茜：赤とんぼ)が、秋を感じさせてくれました。

<写真提供：桑野健二さん>



### ＝ 皆さまからのお便り・お写真をお待ちしています ＝

「お元気ですか? ～わたしは今～」へお便りをお寄せ下さい。「会員の方々の今」を、支部便りを通じて皆様にお届けしたいと思ひます。近況報告・今思ふこと・昔の思ひ出など、内容は自由です。

「東北フォトさんぽ ～みちのくの魅力～」へお写真をお寄せ下さい。風景・花・食べ物・まつり・民芸品など、題材はなんでも構ひません。写真の紹介と併せ、思ひ出やエピソードも添えていただけるとうれしいです。なお、お写真は後日お返しいたします。

お手紙・封書 ⇒〒980-0804 仙台市青葉区大町1-4-7 日新火災ビル3F みつわ会事務局  
メー ル ⇒ken0314@ab.cyberhome.ne.jp (桑野健二)

## 大矢優子さま（大矢一夫婦人）よりお礼の文をいただきました

6月、爽やかな、いい季節となりました。この度は、「みつわ会東北支部40周年記念誌」の発刊おめでとうございます。大変ご立派な「記念の文集」をこちらにまでお送り頂きましてありがとうございます。

早速、主人の写真の前に翳しながら報告いたしました。皆さまの素晴らしいエッセイや作品をじっくり拝見させていただきます。本当にありがとうございます。



美馬様には大変お世話になり、心から感謝しております。これからもどうぞお元気でご活躍くださいますように。

末筆ながら、みつわ会の益々のご発展をお祈りいたします。また、他の皆さまにもよろしくお伝えいただければ幸いです。お心遣い本当にありがとうございます。

6月3日 盛岡市住吉町8-26 大矢優子

## みつわ会九州支部よりお礼状をいただきました

みつわ会 東北支部 支部長 佐藤 賢一 殿

九州では、既に梅雨に入り毎日蒸し暑い日が続いております。

東北支部のみなさまには、みつわ会ホームページ等でいろんな行事を計画され、活発にご活躍のご様子 大変頼もしく閲覧させていただいております。

さて、この度は貴支部におかれましても東日本大震災の復興途上の中、熊本地震に際しましては、心温まる義捐金を頂きまして有難く厚く御礼申し上げます。

九州みつわ会も貴支部と同様な規模の会員であります。九州支部は九州7県に会員が広く在住しており、特に今回の熊本地震区域には会員4名が居住し、未だ続く余震に日常生活を脅かされている状態です。

幸いにも、今回の地震で物損は有るもののケガや体調不良を訴えられた人はいなかったもようです。しかしながら、現在ライフラインは復活したものの、まだまだ不自由な生活が続きそうです。ただ、これからも地震は熊本から大分、更には九州全域に広がる可能性もあり、全会員が非常に不安を抱いている状況です。

お送り頂きました多大な義捐金につきましては、未だ現地では余震も続いておりますので、今しばらく様子を見たいと思っております。その後、当支部の幹事会で東北支部会員皆様のご厚意に応えられるような方法を考えたいと思っております。

この度の、ご支援ご声援 誠に有難うございました。心からの御礼と東北支部会員皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。

平成28年6月17日 九州みつわ会 会長 安達 新吾

四季のうた



日本橋の呉服の店、越後屋は急に雨が降りだすと、お客に傘を貸した。ぱっと開けば、大きく越後屋と書いた傘が江戸の町中を行き交う。お客は濡れず、店の宣伝にもなるこのサービスを考えた人は、発想豊かな切れ者だったろう。

(長谷川 權「四季のうた」第3集より)

＝ 幹 事 会 の 概 要 ＝

6月7月に開催した幹事会の概要をお知らせいたします。

- ◎総会について収支報告を行い、また、総会の内容についても総括を行う。
- ◎今年度の支部会計収支見込の確認を行う。
- ◎会員&現役交流会の今年度の内容を検討し、実施後はその報告を行う。
- ◎九州支部への見舞金の送金を実施し、先方からお礼状が届いたことの報告を行う。
- ◎9月の移動例会について候補先を選定し、下見を行い詳細について検討をする。検討結果を踏まえ、日程を決定し7月の例会で案内することとした。
- ◎今後の行事（北三県の集い・南三県の集い）について意見交換を行う。

＝ 今 後 の 行 事 予 定 ＝

| みつわ会東北支部 |                 | みちのく損保   |          |
|----------|-----------------|----------|----------|
| 9月13日(火) | 幹事会             | 8月18日(木) | カラオケ会    |
| 9月23日(金) | 移動例会<br>館腰・名取方面 | 8月22日(月) | AED講習会   |
|          |                 | 9月4日(日)  | ライブコンサート |
| 10月中旬旬   | 北三県の集い          | 9月5日(月)  | ゴルフ部会    |
| 11月      | 南三県の集い          | 9月10日(土) | 麻雀大会     |

＝ お 詫 び と 訂 正 ＝

40周年記念誌「これからも・・・」に誤りがありました。

P38：＜平成23年度総会＞の参加者名（後列左）の一番右に佐藤友彦さんのお名前が漏れていました。お詫びして訂正いたします。

訂正後 ⇒ （後列左）細川由美子、美馬五郎、佐藤賢一、斉藤勝子、嶋原壮、涌井進、鈴木久教、**佐藤友彦**